

2025 年 8 月 18 日
東京製鐵株式会社

「ほぼゼロ」、 値下げします。



当社は、低 CO₂鋼材「ほぼゼロ」の追加料金部分を 9 月契約価格より、従来の ¥6,000/t から 100 円値下げし、¥5,900/t にて販売いたします。価格改定により、さらにリーズナブルに脱炭素を実現できるよう努めてまいります。

<値下げには、理由があります。～価格設定に込めた思い～>

当社「ほぼゼロ」の従前追加料金部分 ¥6,000/t は、IEA（国際エネルギー機関）が提示している、「2050 年ネットゼロ排出シナリオ(NZE)」における、2030 年時点の先進国カーボンプライス（\$ 140/t-CO₂）と、再エネで削減できる CO₂「0.3 t 分」をかけあわせるなどして、「CO₂に見合う」値付けをしたものです。

今般、2024 年度の、当社製品の製造段階における電力起因の CO₂排出原単位が減少したことが分かりました。これは「社会における努力」、即ち、「電力会社における電源構成の変化」に加え、太陽光発電設備の増設、電力の省エネルギー活動等の「自社における努力」の双方によるものであり、こうした現状を反映して新たな価格を設定するものです。

当社は今後とも低 CO₂鋼材「ほぼゼロ」から得られた「CO₂削減のためのサポート資金」を、再生可能エネルギーの調達や CO₂削減に資する投資に役立ててまいります。「ほぼゼロ」に込めた思いに共鳴いただく顧客の皆様と協働し、持続追加性のある努力を続けることで、カーボンニュートラルをよりリアルなものにしていきたいと考えています。

本リリースに関するお問い合わせ先：<https://www.tokyosteel.co.jp/contact/>